



経済情報コーナー

中国・広西壮族自治区で熊本県のPRを行いました。

—中国・広西トップセールス事業の実施—

熊本県観光経済交流局長 佐伯 和典

本県は、中国の広西壮族自治区と1982年5月に友好提携を行い、来年で30周年を迎えます。これまで、友好訪問団の相互派遣をはじめ、留学生や海外技術研修員、農業研修員、経済交流員の受入などの幅広い分野において交流を進めて参りました。

近年、広西壮族自治区は中国におけるアセアンとの経済交流の拠点として大きな発展を遂げており、一昨年の7月には、本県の知事が同自治区を訪問して「友好交流促進覚書」を締結しました。この覚書では、今後、経済分野での交流を一層促進していくことで合意しました。

こうした流れを受け、昨年10月、①第7回中国－アセアン博覧会への出展、②広西・くまもとプラザの開設、③経済関係者を中心とする訪問団の派遣を主な内容とする「中国・広西トップセールス事業」を実施しました。なお、これらの事業については、(財)自治体国際化協会の「平成22年度海外経済活動支援特別対策事業」の支援をいただき、地元テレビ局により、広西壮族自治区および中国全土の皆様にPRしましたので、ご紹介いたします。

中国－アセアン博覧会への出展

温家宝首相の提唱により、2004年から毎年、広西壮族自治区の区都・南寧市で「中国－ASEAN博覧会」が開催されています。

同博覧会は、中国とアセアンとの活発な経済交流の象徴とも言えるもので、出展ブース数約4千を誇る国家級の博覧会であり、本県は、第1回に続き、第6回にも出展したほか、ほぼ毎年、視察

を行っております。

今回は、昨年10月20日(水)から24日(日)まで開催された「第7回中国－アセアン博覧会」に県ブースを設け、県の観光や物産のPRを行いました。本県のブースは、博覧会会場の中でも特に集客力が高く、中国中央テレビ台や地元のテレビ局、新聞社等、多くのメディアに取り上げられました。展示品やディスプレイの前で写真撮影する来場者は一日中絶えることがなく、博覧会で最も人気のあるスポットとなりました。



多くの来場者で賑わうブース



終日続く展示品の写真撮影

注目された要因としては、①日本や熊本の文化を基調に、民芸芸品で「綺麗で可愛い」を演出したディスプレイが人目を惹きつけたこと、②日本製品に対する関心の高さが、そのまま県産品への注目につながったこと、③多くのブースが例年と同じ展示をしている中で、雛人形の展示等、昨年と違った趣向を凝らし新鮮に感じられたことなどが考えられます。

また、今回は農林水産部と提携して展示や試食を行った県産米を炊飯加工したパックライスも大変人気を集め、試食した人々からは口々に「とてもおいしい」というお褒めの言葉をいただきました。



オープニングの知事挨拶



大人気の熊本産米の試食

■ 広西・くまもとプラザの開設

広西壮族自治区の区都・南寧市では、アセアン10カ国に日本と韓国を合わせた12カ国の製品等を取り扱うビジネスエリアの開発が進められています。そのうちの 하나가「日本園」(約4万㎡)で、マンションや一戸建ての住居部分を取り囲む形で2階建ての商業スペースが整備されており、日本の商品やサービスを取り扱う店舗が入居する予定です。今回、この「日本園」の一角に「広西・くまもとプラザ」を開設しました。

中国-アセアン博覧会の開幕前日の10月19日(火)に、南寧市副市長をはじめ現地政府関係者、本県での留学・研修経験者等、多くの皆様にご出席いただき、「広西・くまもとプラザ」のオープニングセレモニーを開催しました。同プラザは、約50㎡のスペースで、本県の観光及び物産等の情報を発信するとともに本県と広西壮族自治区の交流の拠点となるよう開設したもので、より多くの広西壮族自治区の皆様にも熊本の魅力を知っていただき、交流がさらに深まることを期待しています。



知事をはじめ関係者によるテーブルカット



プラザの展示の様子

■ 経済関係者を中心とする訪問団の派遣

上記の「中国-アセアン博覧会への出展」と「広西・くまもとプラザの開設」に合わせて、知事を団長として、地元銀行の頭取等をはじめ本県の経済関係者を中心とする訪問団を派遣しました。

訪問団は、二つのイベントへの参加のほか、これまで本県において留学・研修をされた約50名の皆様をお招きしての交流会や現地の経済関係者との意見交換会も実施しました。

参加者の皆様には広西壮族自治区の経済発展に対する理解を深め、関係者との知己を得ていただくことができ、本県としてもさらなる経済交流につながるものと期待しています。



交流会で挨拶する広西側代表者



経済関係者との意見交換会

今回、これら一連の事業および本県の観光地について、地元の広西テレビ台による特別番組を制作してもらい、視聴率が高い春節時期の2月上旬～中旬に、広西壮族自治区および中国全土に向けて放映しました。多くの視聴者の皆様に本県の魅力を伝えることができたものと思っております。

最後に、本事業を実施するにあたり、「平成22年度海外経済活動支援特別対策事業」に採択いただき、現地においても北京事務所のご支援とご協力をいただいた(財)自治体国際化協会をはじめとする多くの関係各位の皆様方に厚く御礼申し上げます。

今回の事業が、本県と広西壮族自治区の経済交流が活発化する契機となり、各自治体の皆様にもご参考となれば幸いです。